

広報委員会のあゆみ

金井 浩

(東北大学大学院工学研究科)

日本超音波医学会が発足して50年、学会のみならず社会における広報活動は、紙媒体による広報からインターネットを利用した広報へと革新的な変化を経験しました。本会もこの潮流に乗り遅れぬよう、当時の本会副会長 明星大学 八木晋一先生の呼びかけで発足した、東京工業大学の田部井誠先生を委員長とする「インターネット準備委員会」の第1回委員会を1995年12月8日に開催いたしました（インターネット準備委員会に先立ち、1995年10月30日には学術情報センターとホームページ利用に関する覚書を締結しています）。インターネット準備委員会の皆様の迅速なご対応・ご尽力により1996年2月18日には本学会ホームページの開設に至っております。学会ホームページオープン後は、奈良先端技術大学大学院の千原國宏先生を委員長とする「インターネット委員会」が発足して1997年5月21日に第1回委員会が開催されております。その後、1998年9月11日には「社団法人日本超音波医学会インターネット規程」が制定されることとなります。

このように本会は、ご担当の皆様のご尽力により情報化の流れに迅速に対応し、「会員の皆様にとって有益な情報が、会員の皆様の手に入り易いようにする」ミッションを務めて参りました。その後、皆様もご存じのとおりインターネットをはじめとする情報通信環境は飛躍的な発展を遂げ、今やインターネットは広報において欠くことのできないツールになりました。そのような流れの中で、本会ホームページに求められる機能は益々高度化する一方、ホームページに対するハッキング

など、情報の管理において看過できない重大な問題も顕在化して参りました。当初本会では、ホームページを事務局で管理しておりましたが、ホームページの高度な機能の実現、ハッキングが刻々と高度化する状況に対応するためには、事務局には広報以外の業務もあり負担が大き過ぎることから、2004年12月17日、当時インターネット担当理事の任に当たっていた金井がホームページの管理を外部業者に委託する案を提示させていただきました。その後、2005年5月に外部業者へのホームページ制作・管理の委託が正式に決まり、本会独自のインターネットドメイン（jsun.or.jp）の取得（2006年3月）を経て、2006年4月18日に本会ホームページがリニューアルされました。リニューアルしたホームページには、ほどなく編集委員会のご尽力により実現した「電子ジャーナル」のページも設置され、本会の学術情報の公開が大きく進展した瞬間だったと思います（現在では英文誌にはインパクトファクターも付与され、インパクトファクターの現在値がホームページに表示されるようになっております）。また、過去の学会誌（学会活動の歴史であり貴重な文献である）についても同委員会ではPDF化を進め、電子化してホームページからのアクセスを可能とすることで、人目に触れる機会を増やし、貴重な学術情報を広く有効活用できるようにしております。

ホームページ開設後、平成10年度～21年度はインターネット担当理事が主にホームページの管理に関して活動しておりましたが、近年ではインターネットが一般化し、インターネットはもはや

広報活動の一つの手段に過ぎない状況になりました。このような状況では、インターネットという手段の管理よりもインターネットを使ってどのように広報を展開するか、という戦略の方が重要になります。そのため本会ではインターネットはあくまで広報の手段として捉え、広報活動全般を所掌する「広報委員会」を2009年3月6日に発足させ、今日に至っております。これに伴い、「社団法人日本超音波医学会インターネット規程」が廃止され、「社団法人日本超音波医学会広報委員会規程」が制定されております。

インターネットが当たり前になったとは言え、ホームページは相変わらず本会情報の広報手段として大きな部分を占めますので、広報委員会では発足当初まず、ホームページに散乱している情報を把握し、頻回に利用されることが想定される情報をアクセスし易くするなどホームページ構造の整理から着手しました。その後は、ホームページリニューアル後に間もなくに設置された「会員ページ」（本会会員のみアクセス可能）の機能向上を図り、より利便性を向上させました。現在では、研修・業績単位の確認や出席単位の申請なども会員ページで行えるようになっております。会員の皆様には是非ご活用頂きたいと思っております。また、超音波専門医の資格更新、超音波検査士の受験申請・資格更新も可能となっており、多数の会員の方々にご利用頂いております。一方、新規に入会する際の手間を省いて新規入会のハードルを少しでも下げたため、入会をオンラインで行えるようにいたしました（併せて休会・退会も「会員ページ」で行えるようにしております）。これらの取り組みにより、本会会員内での情報共有が図られ、会員の皆様が活動し易くなること、また、新規入会者数が増加するなど学会がより活発になることを祈念してやみません。

さらに今日では、医療に携わる学会として、一般の方への情報提供も重要になってきていると言えます。現在のホームページには一般向けのページとして、「あなたの街の超音波専門医」、「一般の皆様へ」が設置されております。「あなたの街の超音波専門医」のページでは、その名のとおり一般の方が超音波診断を受けたい時に、受診地域に勤務する超音波専門医を検索できるシステムです。「一般の皆様へ」ページでは、「機器および安全に関する委員会」などにおいて検討され、本会として一般に周知した方が良いと思われる情報を掲載するほか、超音波診断装置メーカーにもご協力頂き、各社が公開している超音波診断の基礎などの情報をリンクさせて頂くなど、超音波診断において一般の方々にも有益な情報は公開して社会にフィードバックするというのも本会の役割の一つではないかと考えております。

本会は、超音波医学の発展とそれによる社会貢献を目指して活動しており、また超音波医学に関わる様々な方々（研究者、医療従事者、メーカーなど）が一同に集い、同じ方向に向かい知恵を出し合える素晴らしい学会です。様々なバックグラウンドを持つ方々が協働してこのような方向を目指していく際には、情報の共有・交換が非常に重要であり、広報の果たす役割は小さくないと感じております。これまで多くの方々のご尽力により、インターネットを中心とした有益な広報環境が構築されてきておりますが、引き続き会員の皆様のご意見をいただきながら、本会情報の利用し易い形での管理、会員の皆様の利便性向上、そして必要に応じた情報の一般公開による社会貢献に尽力したいと思っております。今後とも各方面の皆様方にはご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。